

久留米市長メッセージ 〈全国的な感染急増を受けて〉

本日、沖縄県、広島県、山口県を対象に、新型コロナウイルス特別措置法に基づくまん延防止等重点措置の適用が決定されました。新たな変異株であるオミクロン株の影響による、感染拡大の深刻化を踏まえた措置です。

オミクロン株は、従来株と比較して感染力が強いと言われています。1月6日の国内の新規感染者数は約4,500人、1週間で約9倍と、これまでにないスピードで感染者が増えてきており、「第6波」の到来と言わざるを得ません。

福岡県内の感染者も増加傾向にあり、久留米市においても、1月6日の新規感染者数は10人で、1日の感染者が10人を超えるのは、昨年9月23日以来となります。急速な感染拡大は、医療体制のひっ迫を招く恐れもあり、強い警戒が必要だと思っています。

感染力の強いオミクロン株であっても、感染拡大を防ぐためには、手洗いや手指消毒、正しいマスクの着用、3密の回避など、基本的な感染防止対策を徹底することに変わりはありません。

新たな年となり、会食やイベントなど人との接触の機会が多くなる時期ではありますが、普段一緒にいない人との会食や県境をまたぐ移動にあたっては、慎重な対応をお願いします。

市民の皆様におかれましては、今一度、感染防止への取組みを着実に進めていただき、久留米市・福岡県一丸となり、この難局を乗り越えていきましょう。

令和4年1月7日

久留米市長 大久保 勉